

1. 科目名（単位数）	地域福祉論（4 単位）	3. 科目番号	PSMP2404
2. 授業担当教員	庄司 紀佐		
4. 授業形態	講義、グループディスカッション・作業及び発表	5. 開講学期	春期（王子） 秋期（池袋）
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	本講義では地域福祉の基本的な考え方をはじめ、地域福祉に関わる組織・団体や専門職、住民の主体形成の概念、福祉行財政の実施体制や福祉計画の意義、包括的支援体制の考え方などについて学ぶ。現代の地域福祉を取り巻く問題として社会的孤立や 8050 問題、生活困窮者支援、災害時の支援などについても取り扱う。本科目は社会福祉士および精神保健福祉士受験資格の指定科目である「地域福祉と包括的支援体制」に対応するものである。		
8. 学習目標	1. 地域福祉の基本的な考え方（概念と理論、歴史など）、展開、動向について理解できる。 2. 地域福祉における主体と対象を理解し、住民の主体形成の概念を理解できる。 3. 地域福祉を推進するための、福祉行財政の実施体制と果たす役割について理解できる。 4. 地域福祉計画をはじめとした福祉計画の意義・目的および展開を理解できる。 5. 包括的支援体制の考え方と、多職種及び多機関協働の意義と実際について理解できる。 6. 地域生活課題の変化と現状を踏まえ、包括的支援体制における社会福祉士及び精神保健福祉士の役割を理解できる。		
9. アサインメント （宿題）及びレポ ート課題	レポート課題 1：地域福祉の基本的な考え方を説明し、目指している社会の在り方について論ぜよ。 レポート課題 2：自分が住んでいる地域の生活課題を考える。（地域の特性をデータを基に客観的に述べる こと）		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編 『最新 社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座 6 地域福祉と包括的支援体制』中央法規。 【参考書】 『社会福祉学習双書』編集委員会編『社会福祉学習双書 2021 第 8 巻 地域福祉と包括的支援体制』全国社 会福祉協議会。 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 ・6 つの目標について関心を高め、意欲的に取り組むことができたか。（関心・意欲・態度） ・6 つの目標について学習し、理解することができたか。（知識・理解） ・6 つの目標について思考し、考察を深めることができたか。（思考・判断・実践） ○評定の方法 1. 受講態度・参加姿勢等 40%（全授業の 3/4 以上の出席が必要） 遅刻（10 分程度迄）は 3 回で 1 回休みとなる。 2. 試験及びレポート 60%		
12. 受講生への メッセージ	本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。受講生 は、そのために下記の事を守ることが期待されている。 1. 授業中はつねに集中力を保って受講すること。積極的態度で授業に参加することが期待されている。 2. 授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話のスイッチを切っておくこと。 3. 授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合はその理由 を必ず教師に書面をもって報告すること。 4. レポートの提出日を厳守すること		
13. オフィスアワー	別途通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション 地域社会の概念、理論について	事前学習	テキスト p2－10 を読み、わからない文言を調 べる
		事後学習	地域について、理解したことを整理する
第 2 回	地域社会の変化 1 世帯動向、見えない貧困等	事前学習	テキスト p11－19 を世に、知らない文言をマー クして調べる
		事後学習	地域社会の変化と地域の課題と対応策につい てまとめる
第 3 回	地域社会の変化 2 多様化・複雑化した地域生活課題について	事前学習	テキスト p20－30 を熟読し、わからない文言を マークして調べる
		事後学習	地域の生活課題とニーズについて整理する
第 4 回	地域社会の変化 3 地域福祉の概念と社会的孤立について	事前学習	テキスト p31－36 を熟読し、わからない文言を マークして調べる
		事後学習	地域福祉の概念と政策上の位置づけについて 整理する
第 5 回	地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制 1 地域包括ケアシステム	事前学習	テキスト p38－43 を熟読し、わからない文言を マークして調べる
		事後学習	

第 6 回	地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制 2 生活困窮者自立支援の考え方	事前学習	テキスト p44－54 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	生活困窮者自立支援制度の概要についてまとめる
第 7 回	地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制 3 包括的支援体制と地域経社会の実現について	事前学習	テキスト p55－64 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	包括的支援体制に向けての展開についてまとめる
第 8 回	地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制 4 包括的支援体制構築事業等の各種施策について	事前学習	テキスト p65－75 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	多機関協働による包括的支援体制構築事業の取組についてまとめる
第 9 回	地域福祉ガバナンスと多機関協働 1 地域福祉ガバナンスについて	事前学習	テキスト p76－82 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	ガバナンスの考え方と多機協働の必要性について重要な点をまとめる
第 1 0 回	地域福祉ガバナンスと多機関協働 2 多機関協働を促進する仕組みについて	事前学習	テキスト p83－91 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	各種相談機関の連携協働の仕組みについてまとめる
第 1 1 回	地域福祉ガバナンスと多機関協働 3 保健・医療・福祉にかかわる多職種連携について	事前学習	テキスト p92－103 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	多職種連携を促進する要因や、コンピテンシーについてまとめる
第 1 2 回	地域福祉ガバナンスと多機関協働 4 福祉分野以外の分野との機関協働の実際について	事前学習	テキスト p104－115 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	
第 1 3 回	地域福祉の基本的な考え方 1 地域福祉の概念・理論、歴史について、地域福祉の動向	事前学習	テキスト p116－134 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	地域福祉をめぐる理論的な視点を整理し、歴についてまとめる
第 1 4 回	地域福祉の基本的な考え方 2 地域福祉の推進主体について	事前学習	テキスト p135－157 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	地域生活課題に対応する地域福祉の動向、推進主体、福祉教育等についてまとめる
第 1 5 回	第 1 回から第 14 回までの確認テスト	事前学習	マークしたテキストを確認する
		事後学習	14 回までの授業を振り替えし、理解を深める
第 1 6 回	地域を基盤としたソーシャルワークの展開 1 地域を基盤としたソーシャルワークの方法	事前学習	テキスト p158－167 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	
第 1 7 回	地域を基盤としたソーシャルワークの展開 2 住民の主体形成の意義、方法について	事前学習	テキスト p168－181 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	コミュニティワークの中で、主体形成にどのように取り組むかをまとめる
第 1 8 回	地域を基盤としたソーシャルワークの展開 3 具体的な展開について	事前学習	テキスト p182－199 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	事例を通して、ソーシャルワークの重要な点を整理する
第 1 9 回	災害時における総合的かつ包括的な支援体制 1 非常時や災害時における法制度について	事前学習	テキスト p200－218 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	非常時の法制度の変遷について整理する
第 2 0 回	災害時における総合的かつ包括的な支援体制 2 非常時や災害時における総合的かつ包括的な支援体制について	事前学習	テキスト p219－239 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	被災者がおかれる状況についてまとめる
第 2 1 回	福祉計画の意義と種類、策定と運用 1 福祉計画の定義、歴史的展開について	事前学習	テキスト p240－247 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	福祉計画の機能についてまとめる
第 2 2 回	福祉計画の意義と種類、策定と運用 2 市町村地域福祉計画、都道府県地域福祉支援計画	事前学習	テキスト p248－258 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	福祉計画策定の過程と特徴についてまとめる
第 2 3 回	福祉計画の意義と種類、策定と運用 3 福祉計画の策定過程と方法について	事前学習	テキスト p259－267 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	福祉計画の策定過程と特徴についてまとめる
第 2 4 回	福祉計画の意義と種類、策定と運用 4 福祉計画におけるニーズ把握について	事前学習	テキスト p268－275 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	地域のニーズ把握の方法についてまとめる

第 2 5 回	福祉計画の意義と種類、策定と運用 5 福祉計画における評価について	事前学習	テキスト p276－285 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	評価の方法・技術について、留意点等をまとめる
第 2 6 回	福祉行財政システム 1 国・都道府県の役割について	事前学習	テキスト p286－292 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	
第 2 7 回	福祉行財政システム 2 市町村の役割、国と地方の関係について	事前学習	テキスト p292－300 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	地方分系改革の推進、地方創生への動きについてまとめる
第 2 8 回	福祉行財政システム 3 福祉行政の組織および専門職の役割について	事前学習	テキスト p301－311 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	福祉行政の専門機関、専門職についてまとめる
第 2 9 回	福祉行財政システム 4 福祉における財源について	事前学習	テキスト p312－323 を熟読し、わからない文言をマークして調べる
		事後学習	国、都道府県、市町村、民間の財源について整理する
第 3 0 回	第 16 回～第 29 回までのまとめと振り返り、確認テスト	事前学習	第 16 回から第 29 回までで、重要な点を確認しておく
		事後学習	第 16 回～第 29 回授業を復習し、理解を深める